

(書式 2)

学会参加報告書

提出日 2018年7月17日

学籍番号	17PMA20	学系	トレーニング科学系
氏名	高橋由衣		
学会等名(正式名称)	The 8 th International Congress of Asian-South Pacific Association of Sport Psychology		
開催日程	2018年6月29日 ~ 2018年7月3日		
開催場所(国・都市名)	Keimyung University, Daegu Psychology		
発表演題名	Characteristics about an action of the ability display in the competition scene and the recognition		
参加報告 ・項目別に具体的に記載する。	<p><学会の全体の印象> 様々な国の研究者が私とは違う視点から研究をし、発表しているのを知ることができ、貴重な経験となった。気さくに話しかけてくれる人が多く、英語でのコミュニケーションをとることができ、勉強することができた。国を超えてお互いの研究について活発に議論し合う研究者を多く見かけとても刺激となった。</p> <p><自分の研究と関連した発表とその内容> 本学会では、競技場面の実力発揮における認知的方略・行動的方略の特徴について発表をした。私が使用した課題と同じものを使用し、アスリートを対象に研究をしているものが1つだけあった。私の研究と違った点は、パフォーマンス発揮を見ているだけではなく、スポーツ選手のアイデンティティ、自己複雑性、キャリア志向などを見ていた。自分が社会に位置づけることや今後のキャリアについて考える際にも、自己複雑性が生きてくるということを知る良い機会となった。</p> <p><自身の発表への質問・コメント> 私の研究に興味を持ってくれた海外の方々には、複雑な課題に興味を示してくれたり、今後の発展が楽しみだというコメントをいただいた。心残りなのは、会話をしている最では英語の理解に追いつかず、質問に対して適切な返答をできていなかったことである。しかし、後に質問の意図に気づき、正しく答えられていなかったと自覚したので、今後活かしたいと思った。</p>		

※ 補助金を受けた学生はこの学会参加報告書を提出すること。

提出期限は学会終了後2週間以内とする。

本報告書は学会参加報告書として日本体育大学総合スポーツ科学研究センターホームページ内に掲